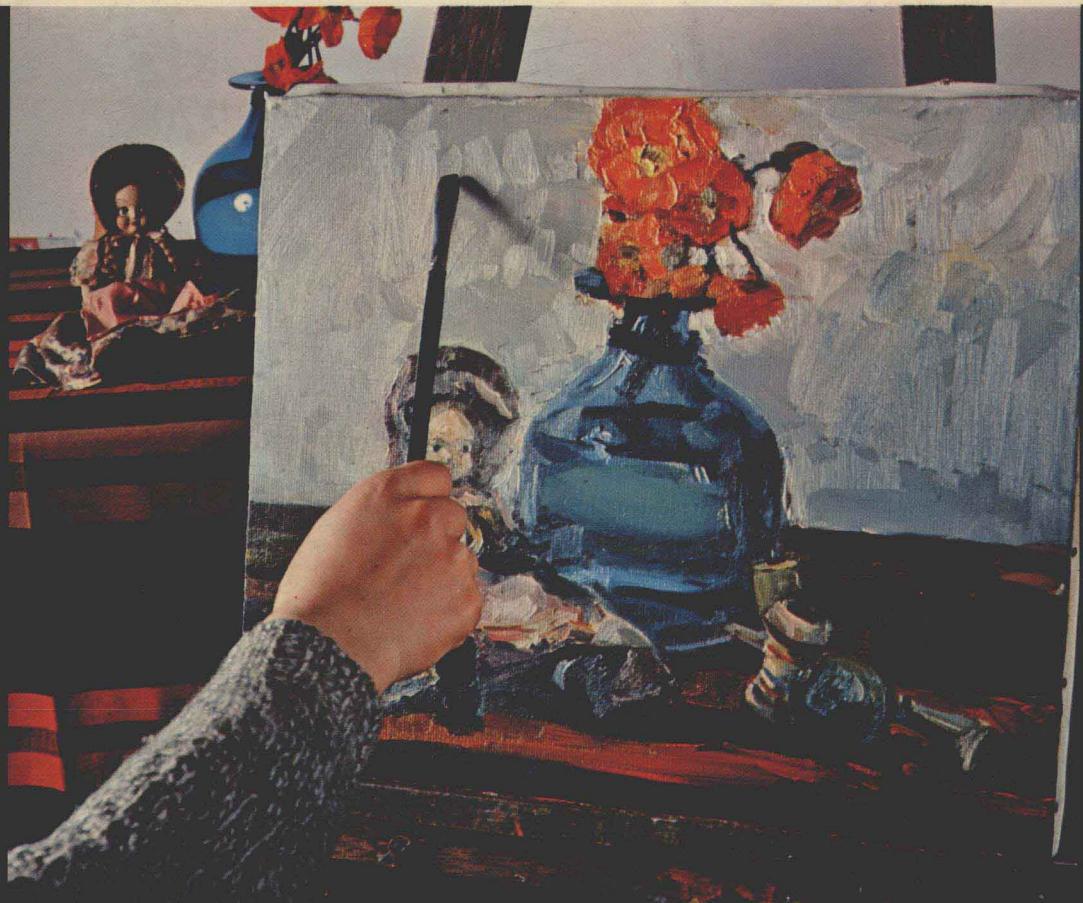


新技法シリーズ
ARTS KNOW-HOW SERIES

油絵の基本

楽しみながら描く油絵技法書

長谷川 晶



美術出版社

●編集

相馬健二

桜井友紀

阿部美登志

小島いと子

社田時子

岡 秀章

松本伎三江

土田登志美

中野とし

福田清春

高橋さよ子

関根新子

●カメラ

中竹孝行

●図版

小沢一男

●装丁

米村 隆

新技法シリーズ

油絵の基本

定価1,800円

発行——1978年5月20日 第1刷

1980年10月9日 第4刷



著者——長谷川 晶 ©

発行者——大下 敦

編集・制作——(株)ケンプランニングルーム

組版——三和印刷株式会社

印刷——株式会社光邦

製本——株式会社鈴木製本所

発行所——株式会社美術出版社

東京都千代田区神田神保町2-36 稲岡ビル6階 〒101

電話 (234)2151(代) 振替東京5-166700

美術出版社・新技法シリーズ

●既刊

- ① 彫刻をつくる 建畠覚造 佐藤忠良 植木 茂他

〈基礎造形・塑造・铸型・彫造・集合〉

初步から高度なテクニックを必要とする専門的な水準までの彫刻の秘密を、新しい見地からとくあかした技法入門書

- ② 人物を描く 佐藤真一

〈デッサン・着衣・裸体・群像〉

デッサン、着衣人物、裸体、顔の習作、群像の順に、描き方を、構想から制作過程、完成にいたるまで逐一指導する

- ③ やきものをつくる 河村薰太郎

〈原料・本焼・楽焼〉

50年の体験をいかして、原料、本焼、楽焼の技法を平易な文章と多くの図版で解説する。初心者に恰好の技法入門書

- ④ デッサン・ド・モード 長沢 節

〈見る・描く・着る〉

※絶版

スタイル画の新しい入門書。楽しい実例・図版を豊富に使って、物真似から個性的に描くまでの過程をやさしく指導

- ⑤ デザインスケッチ 渡辺恂三

〈アイデアの展開・やさしい図法他〉

独特の技法のほか、透視図、陰影法、表示、遠近法の発見、光と影の原理、円を含んだ形、三点透視などを詳細に解説

- ⑥ 染めもの 岡村吉右衛門 四本貴賀

〈染料顔料・型染め・筒描き・化学染料・鑑賞〉

沖縄・日本に生まれ育った〈和染め〉、そのなかでも最も基本的な〈のり染め〉の実技を、とくに詳細にわたり紹介

- ⑦ 静物を描く 堀内規次

〈モチーフ・実技・構図・空間表現他〉

完成までの実技の過程を、多くの図版と文で解説し、構図と比例、空間表現と遠近法、マチエールと色彩に説き及ぶ

- ⑧ シルクスクリーン 植田理邦

〈材料・ステンシルの作り方・多色刷・乾燥〉

応用範囲の広いシルクスクリーンの原理から材料・制作の実際にいたるまで、多数の写真を配列、やさしく解説する

- ⑨ 手織りの基本 土肥悦子

〈用具と材料・手織りの実技・手紡ぎ〉

織り物の基本から、平織り、綾織り、敷物、絣の織り方までを、多くの応用例を展開しながらわかりやすく紹介する

- ⑩ ポリマー・ペインティング・ラッセル・ウッディ

〈水性樹脂絵具の使い方〉

重田良一訳

すべての効果にすぐれ、耐久性も大きい未来の画材についての正確な知識と、実現し得る多くの技法を、詳しく解説

- ⑪ アニメーション 月岡貞夫

〈用具と材料・技法の実際・歴史〉

アニメーション界の新進気鋭が書下したペーパー・アニメーション技法のすべてを、豊富な図版を駆使して詳説する

- ⑫ リトグラフ 吉原英雄

〈描画・製版・刷り・併用版他〉

実作家として活躍する著者が、リトグラフの特性と原理から一般的な技法と刷り、併用版、転写など実例に即し解説

- ⑬ 写真製版 シルクスクリーン 植田理邦

〈ポジティブの作成・写真製版の方法・印刷・シルクスクリーンの応用〉
技法の歴史と原理、ポジティブの作り方、新しい技術とアイデアに富む写真製版など、細かい実技の要点を解説する

- ⑭ 凧—空の造形 広井 力

〈凧の発生と歴史・日本の凧・制作の基本・創作凧・世界の凧〉
およそ凧に関するすべてを詳述する。単なる実技の指導書としてのみならず、見る本としても稀に見る楽しい凧の本

- ⑮ 工業デザインプログラム 石川 弘

〈基礎デザイン・製品デザインのトレーニング・IDの実際〉
工業デザイン実行上の段階的な骨組みの説明を、豊富な作例(350点の図版)を駆使して詳説する画期的な技法入門書

- ⑯ 七宝焼 長谷川淑子

〈火とガラスの織りなす華麗なドラマ〉

自由自在に七宝を焼いてみたい、より高度な技術を習得したい、という人びとのために編集された最良の技法解説書

- ⑰ 風景を描く 中野 淳

〈制作の過程・表現の手法・風景画の変遷〉

1部・風景を描く、2部・表現の手法、3部・風景画の変遷、以上の3部からなる、初心者には恰好の風景画入門書

- ⑱ 工芸染色ノート 柳 悅孝 假屋安吉

〈織維と染色・糸、布染めの基礎〉

工芸染色という専門家の立場から、各種染料の毛、絹、錦染めを中心にくわしく説明する。染色関係者待望の技法書

- ⑲ 日本画の制作 三谷十糸子

〈私の歩いてきた道・材料と用具・実践〉

画家として、また教育者としても著名な著者が、自らの二つの立場を踏まえて、書下したはじめての体験的技法書!

- ⑳ 切り紙 藤井増蔵

〈中国の切り紙・日本の切り紙・切り紙の技法〉

誰にでも手軽につくことができるよう、全体に図解、図版を多数掲載しながら、具体的にわかりやすく解説する

美術出版社・新技法シリーズ

- 21 模型飛行機入門** 北代省三
 〈飛行の歴史・飛行機の釣合・制作の基本・滑空調整〉
 実際に飛ばせることに十分な充実感を味わえるような、そんな模型飛行機の楽しみ方を読者とともに切り拓く入門書

22 油絵をシステムで学ぶ 橋本博英 飯田達夫
 〈遠近法・比例・構成・色彩調和・その他〉
 数百年の歳月に築きあげられた油絵の技法が1ページごとに、その姿を現出し、読者の理解を一層助ける本格的内容

23 (油絵の制作)花のタブロー 上野 実 赤塚 徹
 〈空間の詩・デカルコマニーで〉
 2人の作家が制作の動機から、エスキース、そしてタブローハーと昇華する制作過程を余すところなくここに公開する

24 マスコミのイラストレーション 長尾みのる
 〈政治・社会・風俗を視覚化する方法〉
 鉛筆1本でマスコミの世界に生きる著者が、100点をこす自作を例にあげ、その方法と資料収集をくわしく解説する

25 木工道具の仕立 秋岡芳夫
 〈手づくりの原点をさぐる〉
 生活技術に必要な木工具の仕立て方をわかりやすく説き明かし、多くの提案をくりひろげ、手づくりの原点をさぐる

26 スポーツ写真入門 松葉谷勉
 〈力の瞬間をとらえる〉
 スポーツカメラマングループを主宰する著者が、体験から生まれた実作を展開し、スポーツ写真の醍醐味を詳説する

27 オートスライド入門 石川 治
 〈映像のゲリラ技法〉
 オートスライドの仕事を続けてきた著者が、この媒体のこれまでと、これからへの姿を展望し、多くの実例を紹介する

28 クロッキーの魅力 吉井 忠 大野五郎
 〈訓練から制作の過程まで〉
 人物、風景、動物、建築物などを、鉛筆、筆、ペン、葦ペンなどで多彩に展開し、画家の創作活動の実際を公開する

29 (油絵の制作)西の京を描く 三輪勇之助
 〈油絵で描く天平の美〉
 従来の技法書とはちがい、じっくりと読むことができる技法書、また西の京スケッチ案内書としても恰好の書である

30 ポートレート入門 青柳陽一
 〈女性写真の実践的入門書〉
 世界の美女を撮りまくってきた著者が、その美しさをフィルムに定着させる細かなテクニックをいま初めて披露する

31 木版画入門 小野忠重
 長い歴史のかたわら版画の研究に深い造詣をもつ著者が、木版画の本質を説き明かした、ユニークなたのしい技法書

32 街をスケッチする 秋保正三
 〈身近な題材によるスケッチの楽しみ方〉
 街をスケッチするその実践的なテクニックと、油絵の小品にまとめるまでを豊富な図版をつかってわかりやすく解説

33 はじめての油絵 長谷川晶
 〈実例でわかりやすい最新油絵初級講座〉
 著者の多年にわたる経験から編み出された新しい指導法を多くの添削例と豊富なカラー図版とで、くわしく紹介する

34 (油絵の制作)高原を描く 松島正幸
 〈風景画の考え方と描き方〉
 風景画家の条件とは何か、風景との会話、そのほか、風景画のこころを説き、その手振りを与える恰好の入門技法書

35 インド更紗入門 大西浩子
 〈インドの自然と哲学から生まれた文様の解説とパティックの技法〉
 インド芸術教育のメッカに学んだ著者が、更紗文様の意味と、デザインの原理、さらにその技法をくわしく紹介する

36 文字をつくる 中村征宏
 〈ナール生みの親が公開する文字デザインの原理とその実際〉
 第1回タイプフェイスコンテストで、石井賞に輝いた著者が文字デザイナーとして身につけた、ノウハウを公開する

37 靴をつくる 鈴木玲子
 〈歩く道具、靴の条件と、トータルファッションの中での生かし方から作り方まで〉
 わが国における靴の渡来から発達の歴史を語り、プロの技法から家庭で手軽につくれる手づくりの靴までを紹介する

38 イラストレーションの制作 新井苑子
 〈発想から制作まで、技法の全過程を公開〉
 発想から、スケッチ、下絵、着彩、さらに特殊な描法までを豊富な図版とわかりやすい解説によって詳述する技法書

39 舞台衣裳入門 真野誠二
 〈ショーの舞台を飾るコスチュームのプランから公開まで〉
 バーレスク、ショーなどの舞台衣裳を中心に、コスチュームデザインの発想から、制作までを詳しく紹介する入門書

40 創作おりがみ 大橋皓也
 〈おりがみ創作の原理とその過程を詳解〉
 おりがみ創作の出発点となる基本型の分析からはじめ、豊富な図解を駆使しながら、創作へのヒントを与える技法書

- 41 はじめてのクロッキー** 佐々木豊
 〈理論より実践、大胆な図解と添削、まったく新しい絵画入門書〉
 著者の多年にわたる、初心者指導の経験を集積して、読者との距離をちぢめる大胆な実験が試みられる絵画の入門書
- 42 ガラス絵の魅力** 佐田 勝
 〈歴史、鑑賞、技法を豊富な作例で示すガラス絵のすべて〉
 ガラス絵の第1人者が、古今東西のガラス絵の名品とオリジナル作例を豊富にそろえ、その歴史、鑑賞、技法を語る
- 43 ペット写真入門** 渡辺四郎
 〈犬、猫から、熱帯魚まで、ペット写真の全技法〉
 動物たちとの日常生活から生まれた動物写真の奥義を愛情あふれる作例写真で公開する。動物愛好家必見の書である
- 44 (油絵の制作) 抽象画を描く** 沢田哲郎
 〈自然の形を抽象化する過程と描法〉
 キャンバスに光の形を鮮烈なイメージできざみつける著者が、自然のフォルムを抽象画にするまでの発想を公開する
- 45 はじめての鎌倉彫** 富権謹也
 〈見てわかる新しい鎌倉彫入門書〉
 使える鎌倉彫を目指す著者が、初めての人を対象に、数多くの図解と懇切な記述で書きすすめた、恰好の技法入門書
- 46 ヨット写真の魅力** 伊橋てるみ
 〈ヨットと海の写真技法〉
 ヨットを写して十余年の著者がその成果と経験の全てを公開した海の写真術。海の楽しさを誌面いっぱいに公開する
- 47 鎔・宝飾の技法** 露木 宏
 〈職人の宝飾技法を全公開〉
 数百年の歴史をもつ鎔の技術から発展した宝飾技法を詳細な写真と図解で公開する。彫金、宝飾を志す人々必携の書
- 48 筆でデッサンする** 安徳瑛
 〈墨と筆で描く新しい感覚の絵画技法〉
 墨で白をいかに表現するか、線でいかに立体を表現するか、日本人にわかる心情と感性を現代に蘇生した必見の技法書
- 49 ぎやまんクラフト入門** 薮 久美
 〈あなたにもできる光と色の手づくり〉
 ぎやまんクラフトの歴史、各技法などを、豊富なカラー写真を駆使して、わかりやすく解説した、楽しい技法入門書
- 50 はじめての水彩画** 松原龍夫
 〈最新のテクニックを集めた見てわかる水彩画入門〉
 ポップ、カーテン、水の反映など、それぞれの技法を解説するほか、透明水彩と不透明水彩のテクニックを紹介する
- 51 (油絵の制作) 武蔵野を描く** 北村 嶽
 〈樹と森の描法とスケッチポイントの紹介〉
 四季の変化を追い、キャンバスに写し、数百の武蔵野を描いた著者が、その制作のプロセスと魅力を詳細に紹介する
- 52 木彫人形入門** 長田良夫
 〈人形づくりの初步から創作の技法まで〉
 きめこみなど人形の素材として、古くから使われている木を使った人形づくりを、写真図版でわかりやすく解説する
- 53 写真基礎技法** 三本和彦
 〈写真をこころざす者の基礎訓練と基礎知識〉
 自分の意図した写真を撮るために必要なシャッター以前の知識と、訓練法を詳説する。実際に役立つ技法を多数収録
- 54 カーアイラストレーション** 松本秀實
 〈車種別の描き方と下絵からフィニッシュまで〉
 洗練されたイラストレーションを発表している著者が、カーアイラストレーションの描き方のポイントをくわしく解説
- 55 アイデアのエレメント** 福田繁雄
 〈新しいデザインのための視覚原理とその表現〉
 シルエットやからくり、錯視を利用した作品の分析とその方法論など、数々のアイデアを多数の写真図版で紹介する
- 56 現代木版画** 黒崎 彰
 〈日本の伝統的木版画の制作から世界の現代木版画技法まで〉
 木版画の歴史から発展、さらに現代の最も先鋭な技法を日本の作家のほかに、欧米の作家6名をとりあげて紹介する
- 57 立体デザイン模型** 永井武志
 〈粘土、紙、木、プラスチックなどによる模型技法〉
 電話ボックス、公衆電話などのデザインにタッチした著者が、立体によるデザイン計画のすべてをはじめて公開する
- 58 グリーティングカードをつくる**
 〈年賀状、クリスマスカードの手づくりから印刷発注まで〉
 世界各国の珍しいカードを紹介しながら、まったくの素人でもつくれる技法を中心にくわしく解説、たのしい入門書
- 59 鉛筆で描く** 建石修志
 〈紙と鉛筆がつくるファンタジックな世界〉
 鉛筆によって、詩的なイメージを追求しつづける著者が、創作活動の命題とその軌跡を描き出す、異色の絵画技法書
- 60 日本国画の写生** 守屋多々志
 〈筆による写生の学び方と技法〉
 故前田青邨のもとに入門以来、半世紀にわたる制作活動をつづける著者の、修業時代から今日までの写生を紹介する

美術出版社・新技法シリーズ

- 61 スキー写真の魅力 藤川 清
〈山と雪と人を美しくとらえるために〉
札幌オリンピックのポスターなどで知られる著者が、山と雪の撮影技法をあますところなく公開した初めての技法書
- 62 鎌倉を描く 那須良輔
〈古都鎌倉のスケッチコース案内〉
鎌倉に住んで30年、古都の自然を愛する著者が、古跡の由来、写生のポイント、季節による自然の変化等を紹介する
- 63 布でつくる人形 浜いさを
〈布ぐるみと布張り人形の基礎技法〉
平面の型紙から立体をつくる布独自の技法を顔、手、胴など各部ごとに紹介する。人形作家を志す人びとに必携の書
- 64 舞台美術の実際 根岸正晃他
〈豊富な作例による、プランから制作まで〉
5人の第1線舞台美術家による、プランから制作までの技法を、豊富な作例と図版によって公開する、出色的の入門書
- 65 細密画描法 立石鐵臣 立石雅夫
〈細密画の学び方、技法、展開、系譜〉
細密描写の第1人者である著者が、細密描写の基礎から表現までを、豊富な作例で詳細にみせる、待望の技法入門書
- 66 テラコッタの技法 橋本裕臣
〈土と火による生命の誕生〉
テラコッタの技術をベースに、粘土の限界に挑戦して、新たな可能性を生みだそうとする、初めての画期的な技法書
- 67 草木染・糸染の基本 山崎青樹
〈浸し染の手法〉
伝統の草木染技法——その基本的な染め方を、数多くのカラー図版を用いて、初心者にも充分にわかるよう解説する
- 68 写真の思想 一村哲也
〈考え方と意味と、その表現〉
撮影までの形に現われない技法、作品へ昇華するまでのアプローチの仕方、また写真そのものの意味などを公開する
- 69 はじめての織物 荒木峰子
〈手づくりの機から絹まで〉
いざり機など、原始的な織りから高機による絹の織り方までを、初心者にもわかるよう、多くの写真図版で詳説する
- 70 テキスタイルデザインの技法 坂井直樹
〈新しい感覚による量産プリントのデザイン〉
多年、テキスタイルデザインの仕事にたずさわってきた著者が、その使われ方を追求して、あらゆる技法を公開する
- 71 透視図の基本 中村式世
〈線遠近法の原理とその表現〉
ペースペクティブの原理と眼の生理の接点を探りながら、より見えに近い透視図の完成を目指す異色の透視図技法書
- 72 (油絵の制作) 海を描く 楠原健三
〈海のある風景画技法〉
海を、また波の重さをいかに表現するか、古今東西の海の名作を紹介しながら、海の入った風景画の真髄を見せる！
- 73 佐賀錦入門 俵藤 照
〈伝統技法と作品鑑賞〉
佐賀錦島家に伝わる豪華な伝統手工芸を、初心者にも容易に理解できるよう、豊富なカラー図版を駆使して解説する
- 74 油絵の基本 長谷川晶
〈楽しみながら描く油絵技法書〉
構図とは何か、色彩とは何か、材質感とは何か、形態とは何かを、実例に即した図解でわかりやすく紹介する入門書
- 75 レイアウトの実際 宮崎 健
〈実作業に即したレイアウト技法書〉
レイアウトとは何か、レイアウトという仕事の実際を詳説する。レイアウトマンを志す人びとのための異色の案内書
- 76 屋外ポートレート 青柳陽一
〈自然の中で女性を美しく撮る技法〉
世界各地で、各國の美女を撮りまくる著者が、エピソードをまじえながら、撮影のテクニックを語る出色的の写真技法
- 77 鍛金の実際 山下恒雄 石川充宏 安藤 泉
〈美しい形をつくり出す手と鍼の技法〉
著者の長年の金工教育の経験をもとに、伝統的な技法から現代的な作品までを紹介する、鍛金を学ぶ人びと必読の書
- 78 紐を織る 山梨幹子
〈スカンジナビアの暮らしに生きるバンド織りとカード織り〉
スカンジナビアの紐織りの代表的な2つのタイプ——バンドウィービングと、カードウィービングの技法を詳説する
- 79 タピストリーを織る 島貴昭子
〈基本パターンと制作への展開〉
日本を代表するタピストリー作家が、膨大な資料をもとにタピストリーの起源から世界中の関連技法を全て紹介する
- 80 面をつくる 北岡謙典
〈ペーパークラフトによる創作技法〉
能面、伎楽面の紙による制作を中心に、観音立像など、現代ペーパークラフトの最高技術による創作手法を紹介する

- 81 欧文文字の基本** 田中正明
 〈レタリング、タイポグラフィの理解と実際〉
 タイポグラフィの第1人者の著者が、豊富な図版によって
 欧文文字の基本書体とその変遷を詳説。実作業に即した書
- 82 日本画の表現技法** 石踊虹一 高寄三朗
 〈日本画におけるマチエールの可能性を追求〉
 現在、手に入る日本画の用具と画材のすべてを紹介し、技
 法とマチエールの可能性を徹底的に追求した異色の技法書
- 83 きもののろうけつ染** 中嶋紫都
 〈ろうけつの基本技法から着物の手染まで〉
 実際にきものの染色を職業とする著者が、現場を公開しな
 がら、ろうけつ染の基本技法をわかり易く解説する入門書
- 84 フィニッシュワーク** 斎藤日出男
 〈現代の印刷を支える新しい職人の版下制作技法〉
 現代印刷の主流となったオフセット印刷に必要なフィニッ
 シュの技法を現役の立場から訓練法も含めて完全公開する
- 85 木彫工芸** 伊藤隆一
 〈彫り・塗りの基本から作品制作まで〉
 彫刻刀の扱い、材料、彫り・塗りなどの基本のマスターか
 ら木彫を身近な芸術品に高めるにいたるまでの技法を解説
- 86 ウィーヴィング・ノート** 岸田幸吉
 〈織物と組織・織りの計画・織りと道具〉
 織物組織図の見方、作り方、手織機の構造との関係など、
 どの機種にも適応する織物デザインの実際を具体的に詳説
- 87 楽しい写真入門** 上野千鶴子
 〈ファミリー写真の楽しいアルバムづくり〉
 わたしにも写せる楽しい写真技法、やさしい目で写真を撮
 りつづける著者が豊富な作例で見せるアマチュア写真入門
- 88 裸婦クロッキー** 秋保正三
 〈クロッキーの描き方、楽しみ方〉
 造形美の基本たる裸婦を素材にクロッキーの見方、とらえ
 方、考え方を豊富な作例で、初心者にもわかりやすく解説
- 89 形と比例** 岩中徳次郎
 〈自然が示す造形の尺度〉
 木の葉、貝、人体など自然の形の美しさを分析して見出す基
 本的な比例の原理を造形に応用するユニークな造形入門書
- 90 マルチスクリーン・スライド** 福井正紀
 〈新しいイメージ映像の技法〉
 大きな可能性を持つ映像媒体として注目されているマルチ
 スクリーンスライドの第1人者による実践的な技法解説書
- 91 黄金背景テンペラ画の技法** 田口安男
 〈油絵の母胎、現代の手によみがえるルネッサンスの板絵技法〉
 ヨーロッパの古典技法、卵黄テンペラの石膏下地から金箔、
 メノウ磨きなどを紹介する。我国で初めての本格解説書。
- 92 幻想画の発想と表現** 近藤正治
 〈Nグループにおけるシュールレアリズム手法による絵画指導法〉
 絵画を通して自己を発表するシュールレアリズムを、誰で
 も楽しめる絵の技法として、多数の実例をもとに解説する。
- 93 草木染・型染の基本** 山崎青樹
 〈引き染の手法〉
 父子二代にわたる草木染の権威 群馬県重要無形文化財に
 指定 日本古来の伝統を承ける草木染による型染の解説。
- 94 地図をつくる** 森下暢雄
 〈最新の地図作図技法とデザインへの応用〉
 万博・札幌オリンピックなどの公式地図を手がけた著者が、
 精密製図技法の粹といわれる地図のつくり方を公開する。
- 95 新版デッサン・ド・モード** 長沢 節
 〈女と男の新しい形を描く〉
 著者の長年にわたる活動のバックボーンたるデッサンの思
 想を、軽快な筆致で紙面に躍るデッサンと合わせて物語る
- 96 メッセージイラストレーション** 橋本金夢
 〈伝達方法としてのイラスト技法〉
 書籍、雑誌などのカットイラスト、情報を伝えるために、
 文字と組み合わされて使われる、イラストの考え方と制作
- 97 ペン画の表現技法** 伊佐雄治
 〈線描によるリアリズムの表現〉
 表情豊かなペンによる線の種々相と、それを使ったあらゆ
 る表現の技法を実際の作例にそってわかりやすく解説する
- 98 ペーパーイラストレーション** 野田亜人
 〈洋紙によるレリーフ的空間の創造〉
 色とりどりの紙から切り出すファンタスティックなイラス
 トレーション。作者が初めて公開する、その制作のすべて
- 99 印刷・製版テクニック** 安達史人
 〈デザイナー・編集者のための入門書〉
 印刷の基礎知識から、それを応用した新しいグラフィック
 アートの展開までを数多くの作例で見せる画期的な技法書
- 100 マクラメ編み** 須藤久美子
 〈結びと編みによるハンドクラフト〉
 マクラメを求めて海外を旅する著者が、創ることの楽しさ
 を多数の図版で紹介する、初心者にもわかりやすい入門書

美术出版社・新技法シリーズ

101 エアーブラシ・イラストレーション…山下秀男

〈テクニックの基本から、多彩な表現の魅力をさぐる〉

近年すっかり一般的になつたエアーブラシ技法を、豊富な作品例と、実際の工程を追い、紹介しながら平易に解説する

102 陶芸の基本…東京芸術大学美術学部工芸科陶芸講座編

〈土づくりから、成形、加飾、焼成、道具づくりまで〉

東京芸大工芸科陶芸講座を中心に、陶芸の基本的な技法のすべてを網羅し、豊富な写真で紹介する、画期的な技法書

103 リアルイラストレーション ……斎藤雅緒

〈細密描写と質感表現の技法〉

徹底したリアルティ描写のイラストレーションで知られる著者のはじめての技法書。質感表現のプロセスを公開する

104 広告レイアウト ……宮崎 健

〈広告印刷物の実戦的技法書〉

広告レイアウトに必要な知識と、レイアウトから版下、台紙づくりのフィニッシュまでをケース別に写真図版で詳述

105 フレスコ画の制作…丹羽洋介

〈基本技法から壁画制作まで〉

西洋絵画の古典技法であるフレスコ画を、基本技法から実際の制作まで、豊富な写真と図版で解説する好個の入門書

106 イラストレーションの実際…横山 明

〈プロフェッショナルの仕事と生活を公開〉

作家が制作に向かうときは常に真摯だ。本書はイラストレーター志望の学生を相手に、筆者がその仕事と生活を語る

107 手づくりの本…天木佐代子

〈雑誌の合本から趣味の本づくりまで〉

本を愛する人が、自分の手で本を美しく仕上げができるように、製本のすべてを解説した愛書家待望の技法書

108 ペン画淡彩による建築写生…田中 薫

〈建物をテーマにした淡彩画の技法〉

日本旅行作家協会員である著者が、全国各地の明治建築や民家をテーマにペン画淡彩によるスケッチ技法を公開する

109 パステル飾画…まりの・るうにい

〈わたしのファンタジー画帖より〉

パステルと言葉の出会いによる夢の世界をソフトな色彩で表現する著者が、その特異な感覚と技法を初めて公開する。

110 油絵—作画と味わい方…野崎英男

〈制作の基本全般から鑑賞まで〉

油絵を学ぶ人のために、著者長年の経験から得た制作工程のこつや勘どころを公開し、よい絵の味わい方を解説する

111 シルクスクリーンの発想と展開 ……小本 章

〈発想から実制作まで、16の最新技法と効果〉

創作のための媒体としてのシルクスクリーンの可能性を極めようとする著者が、発想から制作までの全工程を詳述。

112 菱刺しの技法…八田愛子・鈴木亮子

〈伝統の模様から現代作品まで〉

暮らしにねざした民芸としてよく知られている南部・菱刺しの起源から技法、現代生活への応用までを広く紹介する

113 クロッキー教室…西丸式人

〈新しいクロッキーのための12ステップ〉

等身大、水彩クロッキーなどユニークな技法を交え、楽しく、合理的に習得できるように構成されたクロッキー入門書

114 わたしの水彩…長沢 節

〈水彩画家のエッセイと技法〉

セクシーなフォーヴィスムと称する自由闊達な線によって、一水彩画家の生きざまがまるでパノラマのように展開する

115 のり染のパネル制作…堀 友三郎

〈染の基本技法からパネル仕上げ、展示まで〉

独特の色合で染め上げる著者が、染の心と多年の軌跡を語る。染色家を志す人への啓蒙の書。巻末には図案集を付した

116 メカニカルイラストレーション…石田 通

〈機器、航空機、建築を描く〉

レンダリングの技法をさらに発展させ、想像性のあるイラストレーションへと展開、視覚マニュアルとしても役立つ。

●近刊予定

ジュエリーデザインの実際 池田啓子・佐藤順子・平田悦子

ペン画イラストレーション 穂積和夫

革工芸 岳 昌二

油絵の下地づくり 坂本一道

塑像の技法 山本正道

近刊予定に記した表題は変更することがあります。ご諒承ください。

油絵の基本

新技法シリーズ

油絵の基本

長谷川 晶

美術出版社



長谷川 晶(はせがわ・あきら)

1925年 旭川市生まれ。北海道大学で数学を学ぶ。

1948~60年 北海道にて高校数学教師。退職後上京、画業に入る。

画歴 故田辺三重松氏に師事。1958年以来行動美術賞、行動美術会員、カーネギー国際展ウイリアム・フリューア賞、サンパウロ・ビエンナーレ国際展、毎日現代展、国際展、ワシントン・ココラン現代日本美術展などに招待出品。アートクラブ会員、北象会グループ展、個展、ネパール旅行など。

1963~70年 武蔵野美術大学講師。現在講談社フェーマス・スクールズインストラクター。講談社四ッ谷教室で絵画指導。現在無所属。

著書 『はじめての油絵』美術出版社刊

現住所 東京都世田谷区松原6-16-10 〒156

目次

はじめに.....	6
1 あなたの問題点を洗い出そう	7
Y, F, C, K, T, O, N さんの作品	8
2 表現の仕組みと構図について	37
□表現の仕組み	39
●見えるもの	39
●表現の中にある要素	39
□構図について	40
●並べ方はわかりやすく	41
●眼線がまごつかない配置	44
●主役をハッキリさせる	46
●バランスよく配置する	52
●シンメトリーと黄金分割	54
●画面の中での動き	56
●画面の中での動きをおさえる	57
●モチーフのもつ方向によって位置をえらぶ	58
3 色彩について	59
●色彩相互の影響	62
●色彩の暖寒	62
●彩度について	63
●明度について	63
●色彩によるムード	64
●主役を引き立たせるための工夫	66
●基調になる色を決める	66
●混色や重ねによる色彩の工夫	67
4 形態について	69
●形と形態	71
●形態の表わし方	71
●見る位置による形態の変化	73
●距離による形態の変化	74
●形態をとらえるための基本	75
5 境目と材質感について	79
□境目について	80
□材質感について	81
6 奥行感を強めるためのイロハ	83
●色彩による利用	85
●明度差と境目の強弱の利用	85
●パースペクティブの活用	85
●絵具の厚みの活用	85
●材質感の描き込み、省略、消失の利用	85
●オーバラップの活用	86
7 もう一步突っ込んで 描いてみましょう	87
8 デッサンと屋外写生について	101
□デッサンをしてみましょう	102
□屋外写生について	103
●場所のえらび方	103
●イーゼルを立てる位置	103
●スケッチをしておく	103
9 生きた絵を描くための10則	105
おわりに.....	110
索引	111

はじめに

用具も整い、一枚、二枚と描いていくうちに、描くことの楽しさがすっかり身に沁みてくることでしょう。一方、もっとうまく描きたいという意欲があふれてくるに違いありません。どのようにすると、目の前にあるモチーフや、自然を自分の感じたようにうまく表現できるかと、あれこれ思い迷うことでしょう。かといって、ただやみくもに手を動かしてみてもなかなか問題は解決されません。そこで、多少ややこしくなりますが、絵の仕組みに目を向けて、まず、初心者が油絵を描くにあたって、知っていると役立つと思われる事柄について順を追って解説し、表現の骨組みを理解していただくことにしました。

絵は上手、下手というよりも、むしろ、よい、よくないといいういい方が正しく、ただ単に形を上手に描けるとか、配色がきれいにできるとかのことではなく、ものを見たときの感動がはっきりあらわれているか否かが問題になります。

標題の〈油絵の基本〉というレベルからいうと、多少、表現の仕組みや、その手立てについて間口を広げたきらいはありますが、読者の欲求にこたえるために、あえて幅広く解説することにしました。

思うように表現ができない、なにが原因だろうかと迷っているむきは、本書を活用されて、解決の糸口をみつけられることをのぞみます。

なお、はじめの章で、最近になって油絵を描かれた7人の方に登場願って、いくつかの異なったモチーフについて自由に筆をすすめていただき、その作品について検討を加えてみました。また、後半では初心者であるSさんの制作に焦点をあて、その途中で逐一指導と解説を加え、表現の過程をみていただくことにしました。本書の中に述べた基本に照らして、理解を深められることをのぞみます。

終わりの〈生きた絵を描くための10則〉は、心得るは易く、実際にはなかなかむずかしい課題です。この本が初心者にとって、いくらかでも表現の方法を探る手助けになれば幸いです。

あなたの問題点を洗い出そう 1



写生教室風景

ここに登場願ったYさん、Fさん、T君、Cさん、K君、Oさん、Nさんは、最近になって油絵を描きはじめた方々です。ひと通り油絵具の扱い方、描き進め方の手順を覚えたところで、それぞれ異なったモチーフについて自由に描いていただきました。

以下それぞれについて、その問題点を洗い出してみましたが、ページどりの関係から、作品と問題点の指摘を同じページに組み込めないのが残念です。前ページの作品を参照しながら、問題点として指摘する事柄をのみ込んでいただきたいと思います。

Yさんの作品

